

科目名		授業形態	担当教員名	
言語聴覚障害診断学Ⅱ（成人）		講義	太田 信子・今井 絵美子・高橋 朋佳	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間（1 単位）		8 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
成人分野で臨床上特に重要な検査類について施行・採点・記載方法を解説する。検査の実施に関して学生の到達度、注意点を、個別に必要な性に合わせて伝達する。				
授業の到達目標				
標準失語症検査（SLTA）の施行・採点・記載方法を、講義や演習を通じて修得することを目的とする。また、被験者の様子に配慮し、適切な接遇を行うことができるようになる。				
授業計画				
回	内容			
1	SLTA解説			
2	SLTA解説			
3	SLTA解説			
4	SLTA解説			
5	SLTA解説			
6	SLTA解説			
7	SLTA問題演習(グループ演習)			
8	SLTA問題演習(グループ演習)			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	80%	検査の目的、手法についての理解度を評価基準とする。		
レポート	10%	授業中に行う検査演習への取り組み、評価表作成をもとに評価する。		
小テスト				
平常点	10%	授業態度や予習復習によって評価する。		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
標準失語症検査マニュアル 改訂第2版	日本高次脳機能障害学会		新興医学出版社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				